

# 地域を支える松本系魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～



長野県  
PRキャラクター  
「アルクマ」  
©アルクマ

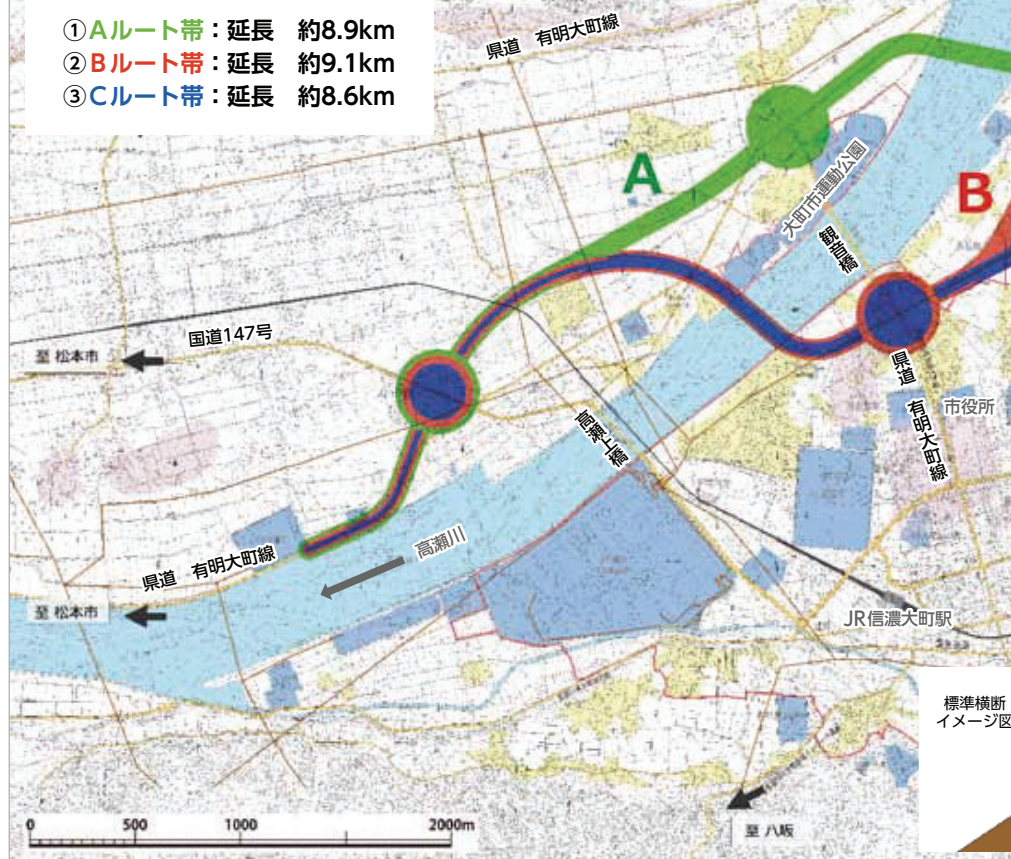
## 幅の細いルート帯案と評価項目案をお示しします

昨年8月、大町市街地区間における最適ルート帯を「西ルート帯」に決定しました。今回、幅の細いルート帯案と評価項目案をお示しします。今後は、最適ルートの決定に向けて地域の皆さまと意見交換を踏まえて検討を進めたいと考えております。

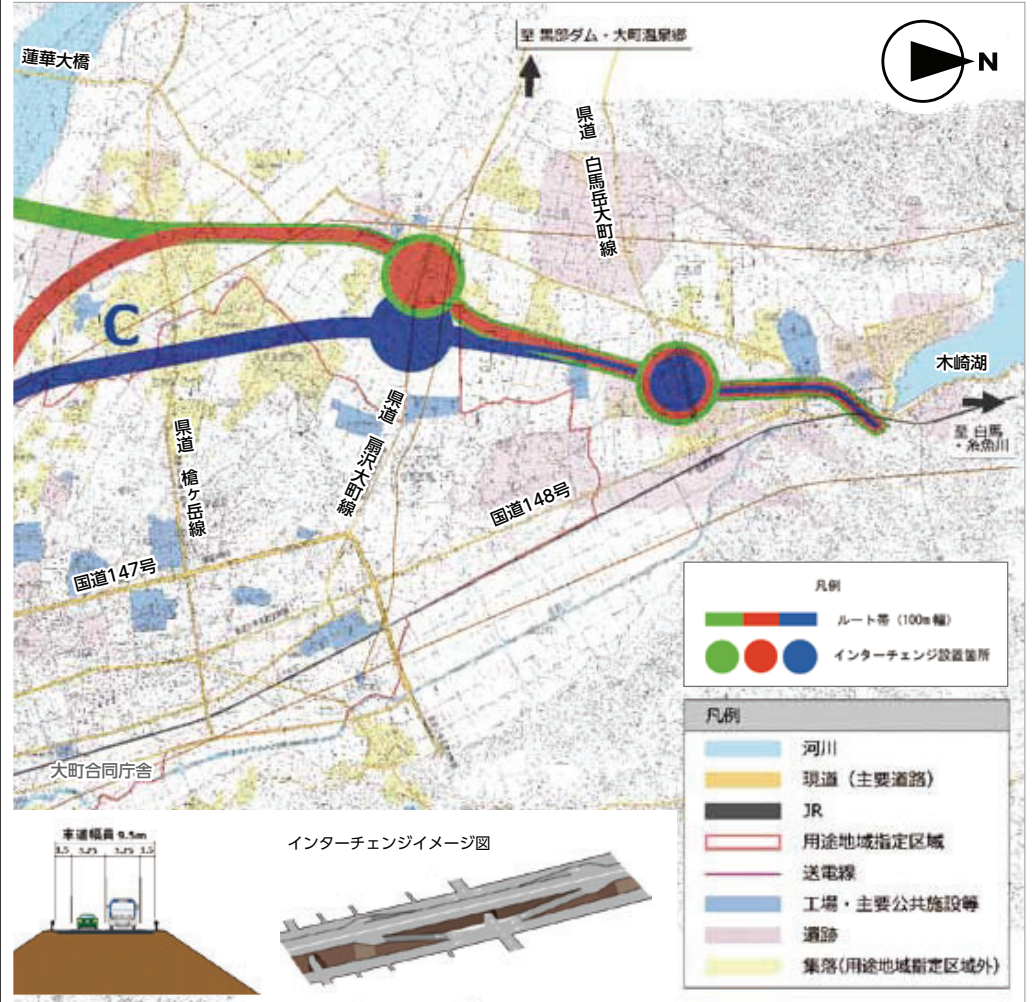
■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 TEL23-6534(直通) FAX23-6532  
Eメールomachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp

## 地域高規格道路松本系魚川連絡道路 大町市街地区間ルート帯案

- ①Aルート帯：延長 約8.9km
- ②Bルート帯：延長 約9.1km
- ③Cルート帯：延長 約8.6km



標準横断イメージ図



## ルート帯案設定の考え方

- ▷まちづくりとの連携性を考慮
- ▷安全な市街地形成を考慮
- ▷住環境への影響を考慮
- ▷農地の影響を考慮
- ▷地域や観光地などへのアクセス性を考慮
- ▷洪水による浸水時にも通行可能なルート

### ■評価項目案（分野・項目）

- 各ルート帯の特徴を評価する項目を設定し優位性を判断する
- そのため、5つの分野、13の項目を評価項目案として設定したい

分野	I 交通	II 環境	III 土地利用・市街地整備	IV 社会・地域経済	V 事業性
項目	①交通の円滑化 ②災害に強い道路	①環境の保全 ②景観・文化財	①土地利用への影響 ②健全な暮らしの確保	①まちづくりとの連携 ②市民の利便性 ③地域の活性化	①経済性 ②公益性 ③事業の持続可能性